

# ほぼ日の学校、WEB版がオープン！ PCやタブレットでも授業が見られるように。

脚本家・三谷幸喜さんの授業を本日公開。現在、約70名の講師の授業を配信中です。

ほぼ日の学校、WEB版がオープン！  
PCやタブレットでも授業が見られるようになりました。

初めてのことは1か月無料体験できます。

株式会社ほぼ日（本社：東京都千代田区神田錦町、代表取締役社長：糸井重里）が「2歳から200歳までの。」をキャッチコピーに展開する「ほぼ日の学校」は、スマートフォンアプリに加えてWEB版をリリースいたしました。これにより、パソコンやタブレット、スマートフォンなど、さまざまなデバイスでWEBサイトから授業をおたのしみいただけます。2021年6月28日の開校以来、現在約70名のさまざまな講師のお話を配信しており、本日は脚本家の三谷幸喜さんの授業を公開いたしました。

▶ 「ほぼ日の学校」 (<https://school.1101.com/>) で会員登録・ログインするとご利用いただけます。

「ほぼ日の学校」について <https://school.1101.com/>

「ほぼ日の学校」は、「人に会おう、話を聞こう。」をコンセプトに、ふだん出会えないような人たちからいろんな話を聞いて学ぶ、新しい学校です。人の考えやめずらしい経験、おもしろがっていることなど、人の話を聞くことは、学ぶつもりと関係なく学んでしまう、純粋なおたのしみです。「ほぼ日の学校」は、そうしたエンターテインメントとしての学びを届ける場として、ありとあらゆる方々のお話を配信しています。

「映像」と「ことば」がいっしょになった、絵本のようなオリジナルの授業再生画面も、ほぼ日の学校の特長の一つです。映像の側に字幕のように流れる「ことば」を見ながら聞くことで、より深くこころとあたまに届くだけでなく、好きな「ことば」はノートに保存したり、保存した「ことば」からもう一度再生することもできる、学びやすい便利なデザインです。

- ・月額利用料：680円（税込）、初めの1か月間は無料体験期間
- ・提供形態：スマートフォンアプリ（iOS、Android）  
WEBサイト（PC、タブレット、スマートフォン対応）

## 授業の一部をご紹介します

※タイトルのリンク先から「おためし再生」をしていただけます。  
 ※公開済の授業の一覧は、[こちらのサイト](#)でご紹介しています。



### [おもしろいつてなんだろうを、しつこく。](#)

三谷幸喜（脚本家）

日本を代表する劇作家が「おもしろい」と思うことって、どんなことなんだろう。もともとどういふものごとを「おもしろい」と思って、いまの三谷さんになったのか。いま「おもしろい」ドラマってなんですかとか、しつこく話す。



### [「音楽のまえがき」。あらためて音楽のことを、たっぷり。](#)

矢野颯子（ミュージシャン）

シリーズになる予定なので、あえて「まえがき」と題しましたが、芯になるような思いが、ずっと見えてきました。「ほほ日の学校」だから出てくるような発見や発想が、これからまたの楽しみです。



### [「もっと、おもしろりたい!」と叫んだ男。](#)

笑福亭鶴瓶（落語家）

ずっとおもしろい芸人で、ずっとすごいプロデューサーとも言える活躍してきた笑福亭鶴瓶さんが、なにを大事にしてきたのか。この授業自体が芸になっていて、しかも本音で本当を語る時間。



### [蜂蜜とつくる夢の魚肉ソーセージ。](#)

蜂蜜（タレント）

蜂蜜さんのやりたいことは「魚肉ソーセージをつくってみること」。だったら、実際にやりましょう。西南開発さんに協力していただいて、ご家庭でつくれる魚肉ソーセージをいっしょにつくりました。こういう「学び」を真剣にやると、こんなにたのしいし、達成感がすごい。



### [「テレビ東京がおもしろい」と言われるまでには。](#)

佐久間宣行（TVプロデューサー）

元テレビ東京の名物プロデューサー佐久間さんは、どんな企画書を出し、いかに人をまとめ、現場で何をして、どう仕上げてきたのか。ご本人の口から惜しみなく！ぜんぶ教えてくれました。



### [濱口秀司に「学び」の授業をしてもらおう。](#)

濱口秀司（ビジネスデザイナー）

濱口秀司さんに、先生をしてもらおう。世界中の「問題解決」が仕事の濱口さんは、「どう学んできたのか？」を、体験的に話してもらおう。この注文にも、見事に答えてくれたことは、言うまでもありません。



### [「あたりまえの1日を10年後の宝にする」吉本ばなな文章講座](#)

吉本ばなな（小説家）

じぶんらしい文章ってなんだろう。吉本ばななさんが、会場の4人の作文を読んでアドバイスをはじめ。ほんの少しの改行や語尾のこと...ほとんど手を入れてないのに、大きな変化が見えてくる。



### [川相昌弘さんに、ほんとにバントを教わる!](#)

川相昌弘（野球解説者）

限りなくマニアックにも思える第一回の授業だったのに、みんなに大好評だった川相昌弘さん。今回は、いよいよ「バントの神様」川相さんに、バントを教えてもらいます。とにかく、まあ、野球って頭を使うことだらけですね!



### [デザイン。よく説明がつくことと、おもしろいということ。](#)

佐藤卓（グラフィックデザイナー）

あの佐藤卓さんは、論理的でシャープな売れっ子デザイナー？ と思っていたら、根本のところには、まるでその真逆みたいな「おもしろがりやの只の少年」がいた！デザイナーと組んでいい仕事を実現するために、どうしたらいいか...なんてことも話してもらいました。



### [映画って「つくる」のがおもしろい。](#)

白石和彌（映画監督）

次々と話題作を発表している日本映画界の若き名匠、白石和彌監督。20代で映画業界に飛び込み、体当たりで学んだという「映画づくり」のおもしろさをたっぷり語っていただけます。聞き手は糸井重里。映画のたのしみ方がひとつ増えるような、そんな対談になりました。

## ●報道関係者のお問合せ先・プレスキット

株式会社ほほ日 担当：藤野 メールアドレス：[press@1101.com](mailto:press@1101.com) 電話：03-5422-3801

※ほほ日の学校の画像素材は右のリンク先にあるデータをご活用ください <https://1101.jp/3jit71B>